

# 野菜情報

<No.51>

J A 鹿 児 島 県 経 済 連

組合長		担当者

令和7年3月18日(火)

園芸事業部 野菜振興課

項目 品目	先週の販売実績			現在の販売状況と今後の販売見通し	販売計画 トン	本年累計実績(3/18販売現在)		
	3/10~3/15					数量 トン	進捗率 %	単価 円/kg
	区分	数量(トン)	単価(円/kg)					
野菜全体	本年 前年	2,786 3,350	386 296	野菜全般に入荷量は回復傾向となり、一時の全般の品薄高は解消され、全体に落ち着いた雰囲気であるが例年よりは相場高で推移している。キャベツについては、春キャベツが増量しているが、秋冬作が減少しているため全体量は横ばいであり、やや弱含みながらも堅調な販売となる見通し。本県産の馬鈴薯や豆類を中心として、春野菜の売り場は広く、週末には特売やフェア等も開催され、売り込みは強化している。	111,585	41,652	37%	335
スナップえんどう	本年 前年	123 26	1,135 768	本県を含む九州産と愛知産中心の入荷。他県のハウス産地については入荷がピークに入っており、本県産についても終盤のヤマを迎えており全体量は急増傾向。これまでの単価高で量販店の売場が狭いこともあり、やや在庫を抱えながらの販売展開。本県産は品質不良も見られつつあるため品質重視で売り場確保に努めたい。	1,878	1,000	53%	1,265
ピーマン	本年 前年	336 355	626 681	本県産含む西南暖地および関東産地の入荷。数量的には各産地安定しており、相場も一旦下がった中で弱保合での展開が続いている。今後の関東産の出方次第で増量となれば下げ目での相場推移となる見通し。	11,393	5,709	50%	666
実えんどう	本年 前年	16 19	1,081 698	本県産中心の入荷状況。入荷量は先週より増量傾向となっている。量販店では、春商材として引き合いも強く例年に比べ高値基調の販売となっているが、増量によりやや弱含みでの販売展開となっている。終盤の産地については品質重視の出荷を継続し安定販売に努めていく。	544	150	27%	1,009

《行事予定》

3/20(木) ピーマンサンプリングイベント(天文館 本通り・天神おつきや商店街) 11:00~13:00